



### 竹の子川柳会

クリスマスツリーのかぎりなにする  
小学校一年生

へんじはねたまにじやないよ毎日ね  
小学校三年生

クリスマスこたつに入りサンタまつ  
小学校四年生

下り坂いきおいのつて走って  
小学校四年生

坂道でこりり転がるだんご虫  
小学校四年生

悪口は心が痛むズキズキと  
小学校五年生

がっこうでたまに見かけるたぬきの子  
小学校五年生

クリスマスおわらないでと思う夜  
小学校六年生

部活動坂道タツシユ筋肉痛  
中学校一年生

坂ばかり自分の人生登って  
中学校一年生

何よりも平和を願うクリスマス  
高校一年生

僕は今クリスマスソングハマってる  
高校二年生

たまに出る鼻血に一言「今じやない」  
高校二年生

町中がクリスマス色キラキラに  
高校三年生

### ひよし川柳会

今に尚まだ呑み足らぬ生き足らぬ  
渡辺 光男

青春の夢と希望で今日がある  
中城 英雄

見事パスそれが受験の孫の夢  
大崎 五葉

子や孫が百寿祝った夢を見た  
川添 忠昭

大雪が大地うるおす水資源  
山本 節

寿老人は全ての人に幸せを  
水野すみこ

寿とするには早い古希祝う  
宮川 柳酔

まだ米寿やる事有って終われない  
木村 貞子

明治生まれの父似て元氣鎌を研ぐ  
菅原 由紀

明るい日笑顔ですすむ無事祈念  
宇都宮 忍

割り切って明るくピエロ演じ切る  
兵頭チヨカ

星月夜明日の天気もきつと晴れ  
兵頭 好子

辛寿見え体第一先づ気力  
熊本 忠真

喜寿過ぎてやっと釣り合う箸二膳  
若宮 賢敬

## 鬼北の足跡をたどる【第6回】



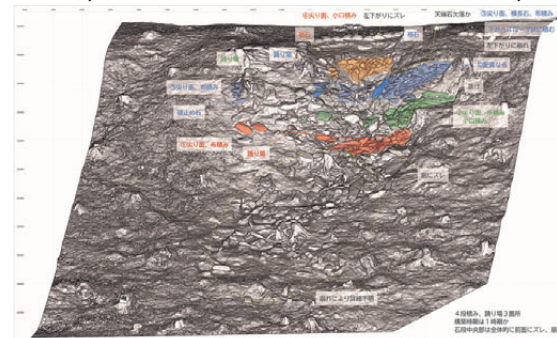
### 中世石積みみの技に迫る

「等妙寺旧境内って、平場と石積みしかないよね」と揶揄されたりもしますが、そう、中世石積みみの宝庫なのです。八〇箇所以上確認されている石積みは、史跡を特徴づける遺構かつ見どころの一つであり、その技術解明や維持管理が課題です。

これまで有識者の指導のもと構築技術や形成段階の検討を進めており、石材は地元で産出される頁岩（ホルンフェルス）の自然石で、「段積み」、「鏡積み」、「顎止め石」など、多彩な技法を駆使し、構築されていることがわかってきました。こうした石積み各所の特徴や状態などを記録した、石積みカルテの整備も進めており、調査や日常管理に活用していきます。

近世に比べると、技の実態や変遷、伝播について、よくわかっていない中世石積み。だからこそ、土木技術史を紐解く上でも等妙寺旧境内が担う役割は大きく、この遺跡に関わる一人として身の引き締まる思

います。



▲石積み立面図と基礎情報の記録(平坦部C・智光院跡)

| 等妙寺旧境内石積み調査表 |  | 調査日   | 2023年 3月 2日       |
|--------------|--|-------|-------------------|
| 調査区          | 西院跡(平坦部)   | 石積み番号 | 01000             |
| 石積み位置        | ①上部・その他<br>②西院跡(平坦部)・シメ石・基礎・その他<br>③自然石・野面積み・その他   |       |                   |
| 石積み内容        | ④石積み(段積み・鏡積み・顎止め石)・自然石・野面積み・その他<br>⑤土間・基礎・その他<br>⑥石積み(段積み・鏡積み・顎止め石)・自然石・野面積み・その他<br>⑦石積み(段積み・鏡積み・顎止め石)・自然石・野面積み・その他<br>⑧石積み(段積み・鏡積み・顎止め石)・自然石・野面積み・その他   |       |                   |
| 築造時期         | 鎌倉・室町・上(中)   | 築造者   | 不明                |
| 築造の意         | 防犯・防犯土・その他   | 調査者   | 平田部C・智光院跡         |
| 先の形状         | (図)  | 石積み高さ | 3.5m              |
| 石積み内容        | 石積み  | 石積み内容 | 石積み(段積み・鏡積み・顎止め石) |
| 築造時期         | 不明   | 築造者   | 不明                |
| 出露時期         | 不明   | 調査者   | 平田部C・智光院跡         |
| 石積み内容(詳細)    | ①・②・③・④・⑤・⑥・⑦・⑧・⑨・⑩・⑪・⑫・⑬・⑭・⑮・⑯・⑰・⑱・⑲・⑳・㉑・㉒・㉓・㉔・㉕・㉖・㉗・㉘・㉙・㉚・㉛・㉜・㉝・㉞・㉟・㊱・㊲・㊳・㊴・㊵・㊶・㊷・㊸・㊹・㊺・㊻・㊼・㊽・㊾・㊿  |       |                   |
| 築造意          | 防犯・防犯土・その他   | 調査者   | 平田部C・智光院跡         |
| 特記事項         | ① 築造意が不明な箇所は、調査上の留意点(注)を参照。<br>② 築造意が不明な箇所は、調査上の留意点(注)を参照。<br>③ 築造意が不明な箇所は、調査上の留意点(注)を参照。<br>④ 築造意が不明な箇所は、調査上の留意点(注)を参照。<br>⑤ 築造意が不明な箇所は、調査上の留意点(注)を参照。<br>⑥ 築造意が不明な箇所は、調査上の留意点(注)を参照。<br>⑦ 築造意が不明な箇所は、調査上の留意点(注)を参照。<br>⑧ 築造意が不明な箇所は、調査上の留意点(注)を参照。<br>⑨ 築造意が不明な箇所は、調査上の留意点(注)を参照。<br>⑩ 築造意が不明な箇所は、調査上の留意点(注)を参照。<br>⑪ 築造意が不明な箇所は、調査上の留意点(注)を参照。<br>⑫ 築造意が不明な箇所は、調査上の留意点(注)を参照。<br>⑬ 築造意が不明な箇所は、調査上の留意点(注)を参照。<br>⑭ 築造意が不明な箇所は、調査上の留意点(注)を参照。<br>⑮ 築造意が不明な箇所は、調査上の留意点(注)を参照。<br>⑯ 築造意が不明な箇所は、調査上の留意点(注)を参照。<br>⑰ 築造意が不明な箇所は、調査上の留意点(注)を参照。<br>⑱ 築造意が不明な箇所は、調査上の留意点(注)を参照。<br>⑲ 築造意が不明な箇所は、調査上の留意点(注)を参照。<br>⑳ 築造意が不明な箇所は、調査上の留意点(注)を参照。<br>㉑ 築造意が不明な箇所は、調査上の留意点(注)を参照。<br>㉒ 築造意が不明な箇所は、調査上の留意点(注)を参照。<br>㉓ 築造意が不明な箇所は、調査上の留意点(注)を参照。<br>㉔ 築造意が不明な箇所は、調査上の留意点(注)を参照。<br>㉕ 築造意が不明な箇所は、調査上の留意点(注)を参照。<br>㉖ 築造意が不明な箇所は、調査上の留意点(注)を参照。<br>㉗ 築造意が不明な箇所は、調査上の留意点(注)を参照。<br>㉘ 築造意が不明な箇所は、調査上の留意点(注)を参照。<br>㉙ 築造意が不明な箇所は、調査上の留意点(注)を参照。<br>㉚ 築造意が不明な箇所は、調査上の留意点(注)を参照。<br>㉛ 築造意が不明な箇所は、調査上の留意点(注)を参照。<br>㉜ 築造意が不明な箇所は、調査上の留意点(注)を参照。<br>㉝ 築造意が不明な箇所は、調査上の留意点(注)を参照。<br>㉞ 築造意が不明な箇所は、調査上の留意点(注)を参照。<br>㉟ 築造意が不明な箇所は、調査上の留意点(注)を参照。<br>㊱ 築造意が不明な箇所は、調査上の留意点(注)を参照。<br>㊲ 築造意が不明な箇所は、調査上の留意点(注)を参照。<br>㊳ 築造意が不明な箇所は、調査上の留意点(注)を参照。<br>㊴ 築造意が不明な箇所は、調査上の留意点(注)を参照。<br>㊵ 築造意が不明な箇所は、調査上の留意点(注)を参照。<br>㊶ 築造意が不明な箇所は、調査上の留意点(注)を参照。<br>㊷ 築造意が不明な箇所は、調査上の留意点(注)を参照。<br>㊸ 築造意が不明な箇所は、調査上の留意点(注)を参照。<br>㊹ 築造意が不明な箇所は、調査上の留意点(注)を参照。<br>㊺ 築造意が不明な箇所は、調査上の留意点(注)を参照。<br>㊻ 築造意が不明な箇所は、調査上の留意点(注)を参照。<br>㊼ 築造意が不明な箇所は、調査上の留意点(注)を参照。<br>㊽ 築造意が不明な箇所は、調査上の留意点(注)を参照。<br>㊾ 築造意が不明な箇所は、調査上の留意点(注)を参照。<br>㊿ 築造意が不明な箇所は、調査上の留意点(注)を参照。 |       |                   |

▲等妙寺旧境内石積みカルテの例

## きほくのまち人探訪

### 鬼北レスリング教室 (北宇和高校)

北宇和高校武道場の柔道畳の上で練習に励む、鬼北レスリング教室の生徒たち。昨年11月に行われた、県高校新人大会学校対抗戦において、初出場で初優勝。県1位校として優勝を目指した四国選抜大会では惜しくも2位ながら、3月に行われる全国大会(風間杯)への出場を決めました。

監督は、かつて世界選手権の日本代表選手として活躍した栗本秀樹先生。長年、八幡浜工業高校レスリング部監督として、全国レベルの選手を育成してきましたが、令和3年4月、北高に赴任しました。「誰でも努力次第で頂点を目指せる」というレスリングの魅力を発信したところ、興味を持った生徒が集結。現在、2年生6名、1年生2名が、朝に晩にウエイトトレーニングや技術練習に打ち込んでいます。「大事なのは練習だけではない」と話す栗本先生。「勉強にも励む」「忘れ物をしない」「時間を守る」「あいさつをする」といった基本的な心構えの大切さも生徒たちに説いています。



「夢を持ち目標を立て準備すること」

レスリングの地盤もない、先輩もない、練習環境も十分でないという中でも、風間杯出場という結果を出した生徒たち。「やるからには全国を目指す!」と意気込むその姿から目が離せません。栗本先生は「レスリングに興味のある人は、小学生でも中学生でも、一緒に活動しましょう!!」と笑顔で話していました。

## ALTの鬼の里Diary ~John編~

### ['Win-Win' situation for everybody.]



アイルランドと日本は、歴史と地理の影響を強く受けた独自の文化を持つ島国です。どちらも、伝統とコミュニティが非常に重要視されてきた、とても古い国です。

どちらの国でも慎みは重要です。すなわち謙虚な人は、いつも後ろに引いています。彼らは目立つのが好きではありません。素晴らしい能力を持っていても、グループ内で、その能力を示したり話したりすることをためらうことがあります。彼らは他人を不快にさせたり、自分を困らせたりしたくないのです。この点で、アイルランドはア

メリカのような他の新しい西側諸国とは少し異なり、日本に似ていますが、アイルランドのZ世代は、より自分たちに自信を持っているようです。

バランスをとるのは難しいですが、アイルランドと日本の若者たちが、自分たちが住んでいるコミュニティやグループを尊重し続けながら、自分自身にもっと自信を持つことができるようになることを願っています。これが誰にとってもウィンウィンの状況だと思えます。

## 地域おこし協力隊活動日記

### 地域おこし協力隊1年目

ふじなみ かえ  
藤波 架江



公営塾スタッフの藤波です。4月に移住してから鬼北町で過ごす初めての冬ですが、温暖な気候のイメージとは裏腹に朝晩は非常に冷える日が多く、石油ストーブの購入を検討してしまいます。

そんな中ですが公営塾の生徒は毎日元気に塾に通ってきてくれています。3年生は受験シーズンということもあり、特に肌寒い季節になってからは日々試験や小論文、志望理由書等に打ち込んでいる姿が印象的でした。そんな彼らから順番に合格の知らせが塾に届くようになり、生徒と共に一喜一憂を味わえることをうれしく感じています。

## 「もうすぐ1年」

4月には生徒は進学、進級で次のステップに進みます。1年間見守ってきた生徒が卒業し、新入生が入ってくることに少しの寂しさ、うれしさ、ワクワク感を感じます。学生時代は当たり前だったこの感覚も、社会人になると毎年大きく何かが変わることもなく、過ぎてしまいがちでした。しかし、今年の4月は私にとっては鬼北町に来て1年という節目です。公営塾が始まって以降様々な活動をしてまいりましたが、今後も生徒に負けず着実に成長する場所でありたいと思っています。また、私自身も鬼北町とともにさらに成長できる1年にしていきたいと思っています。